

きれいな川と水のために



さくら湖流域協働ネットワーク主催のさくらの里クリーンアップ作戦が4月4日、旧市役所近くの大滝根川沿いで行われました。

この活動は、快適に花見を楽しんでもらおうと、さくら湖周辺で毎年実施されており、大滝根川沿いで活動するのは今年で3回目になります。

応援に駆けつけてくれたカブトンと、45名の参加者は、桜のつぼみが膨らみ始めた河川周辺で清掃活動を行い、心地よい汗を流しました。

希望を胸に学校生活スタート

市内小・中学校の入学式が4月6日に行われ、小学生289人、中学生321人が新たな学校生活をスタートさせました。

滝根中学校では、男17人、女20人の計37人が入学しました。森川校長が「中学校では、小学校で学習した基礎を発展させ、将来の進路を決めることになります。自分の将来を考えつつ、学校生活を送ってほしい」とあいさつし、新入生は社会に貢献できるよう心身の成長を誓いました。



(滝根中学校入学式で誓いのことばを述べる新入生代表 前田大和さん)

新しいお酒「みやこじの里」



3月26日、都路町の認定農業者会 小林清八会長、渡辺光栄副会長、中島辰芳副会長が市役所を訪問し、同会が企画した「純米無濾過原酒 みやこじの里」の商品化を富塚市長に報告しました。

「みやこじの里」は、都路町の農産物の安心・安全性をPRして風評被害を払拭するため、都路町で収穫されたチヨニシキを原料に、(有)玄葉本店が醸造しました。

値段は税込みで1.8リットル2,538円、720ミリリットル1,296円。約650本の限定販売で、3月30日から市内製品取扱の酒販店で購入できます。

山火事の防止を呼びかけ

市山火事防止パレードが4月17日に行われました。

市総合体育館で行われた出発式では、富塚市長が「春先は火を取り扱う機会が増える。多くの市民に予防消防の啓発活動をお願いする」とあいさつしました。

出発式終了後、参加者30人が車両20台に乗り、滝根・大越方面(第1班)、常葉・都路方面(第2班)、船引方面(第3班)に分かれて、広報車を先頭に山火事の注意を呼びかけました。



交通安全を誓って出動式



田村地区交通事故防止出動式が、新入学(園)児童・園児の交通事故防止運動に先立ち、4月3日に市総合体育館で行われ、田村市交通対策協議会、田村地区交通安全協会などが参加しました。

式では、交通安全宣言を行った後、大越町老人クラブの女性有志で結成した「大越AKB84」がダンスを披露し、会場を盛り上げました。

式の終了後、交通機動隊の白バイを先頭に、パトカーなどが市内へ繰り出し、交通安全を呼びかけました。

楽しく学んで健康に

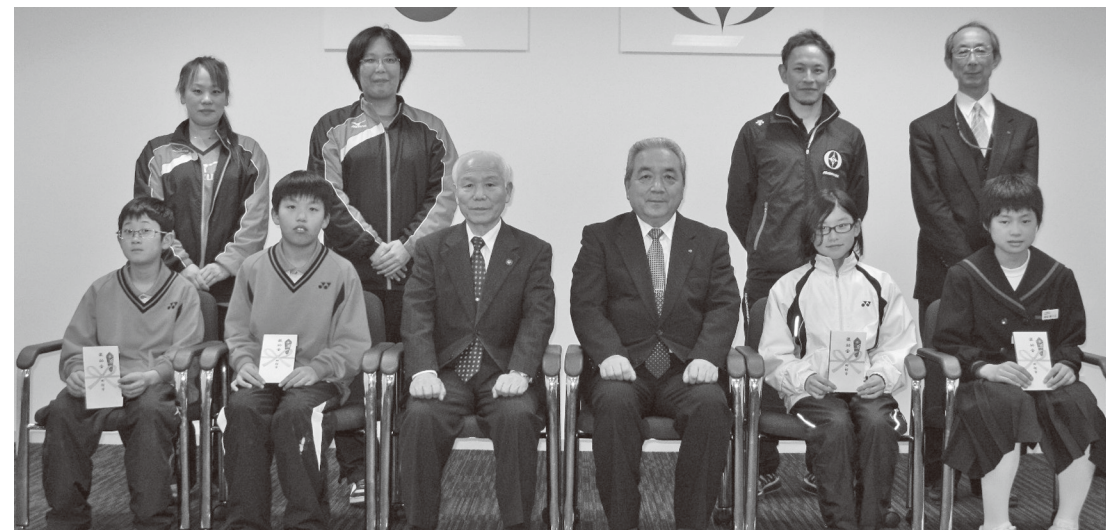
福寿草大学第6回定例講座が、都路保健委員会との合同事業として、3月19日に都路公民館で開かれました。

受講生は、「笑い与健康」という演題で、福島県立医科大学の先生から健康について学びました。その後、落語家の桂三金師匠の落語を笑顔で聞いていました。

講座の終了後、大学の閉講式が行われました。修了証書が都路公民館長より授与され、受講生は平成26年度の講座を笑顔で終えました。



全国大会に出場する選手を激励



全国スポーツ大会に出場する選手の激励会が3月18日、田村市役所で開かれました。

小・中学生合わせて4人に激励金が手渡され、選手たちは「1回でも多く勝ち上がりたい」「昨年の成績を上回るよう全力を尽くす」と大会に向けての抱負を語りました。(敬称略)

●第14回全国小学生ソフトテニス大会…芥川光河(要田小5年)、齋藤楓雅(船引小4年)、大河原心愛(滝根小5年)

●平成26年度都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会…岡田寿々花(大越中2年)